

**特定非営利活動法人「日本グラウンドマスターズホッケー協会」**  
**2020年度第三回理事会開催の議事録**

2021年4月3日（土）に開催した第三回理事会の審議結果を議事録として残す。

第三回理事会開催日時 2021年4月3日(土)午後1時～4時  
開催場所 難波生涯学習センター第四研修室  
理事の総数 18名  
出席理事 森阪利明・山田亮熙・西垣丈人・水谷太一・南寄茂・吉田隆明  
飯田福子・川上豊次・秦務・長谷川正直 計10名  
委任状提出理事 浅井徹・加藤弘・吉成博行・関谷淳一・瀧上正志・中野典子  
新井健男 計7名 欠席理事 下村尚  
議事録署名人選出 議長一任とし、山田亮熙 水谷太一の両名を選出

**審議事項**

**第1号議案 2020年度事業報告案 【承認理事17名】**

異議なく承認された

**第2号議案 2019年度会計報告案 【承認理事17名】**

異議なく承認された

**第3号議案 2021年度事業計画案 【承認理事17名】**

**【議案毎意見及び審議結果】**

**1. 2021年度第八回JGMA総会の開催について【承認理事17名】**

6月6日（日）梅田生涯学習センター会議室（大阪駅前第2ビル）で実施するが、総会后懇親会は、コロナ感染予防の見地から2021年度は実施せず。

なお、コロナ禍の感染状況により、総会実施方法変更の可能性が有る事を確認した。以上の内容で異議なく承認された。

**2. 練習会の実施について【承認理事17名】**

異議なく承認された。

**3. 国内大会へのチーム及び選手の派遣について【承認理事17名】**

異議なく承認された。

なお、各国内大会へのチーム編成と選手選考は技術・競技部が中心となっていく。

**4. JGMA主催のホッケーイベント実施の件【承認理事17名】**

異議なく承認された。

5月8日（土）10時～16時 みずほホッケー場で実施する

山田総務から実施についての案内を早急に告知し参加者を募る事、及び技術・競技部会で実施要項を早急に纏め会員宛に通知する。

参加は会員以外もOKとし、京大女子や岡山70+、関西Mリーグ参加者にも声を掛けることにした。

実施カテゴリーは、70+・60+・40+とし、参加費は@500円に決定した。

5. NPO法人総合活動保険加入継続について【承認理事17名】

引き続き加入することに異議なく承認された

6. 広報・交流活動事業への取組みについて【承認理事17名】

異議なく承認された

7. その他事項

1) 2022年WMHホッケーワールドカップへの対応

2022年東京開催立候補済でWMHの結論待ちの状況にあり、今後動き有り次第報告することで了承された

2) 2021年ワールドマスターズゲームズへのエントリー対応

個人による登録が基本の為、JGMAとしてのチーム編成は行わないことで了承された。

現在、天理OB主体のチームがエントリー済及び関東を中心としたチームが参戦に向け準備中。

3) 2022年度以降に向けたJGMA主催春季大会の定例化検討の件

2021年5月に実施する「関西マスターズホッケー大会」の延長線上の考えの下、関西圏に於ける11人制マスターズホッケーの大会を春及び秋の年間2回開催で定着させていく基本構想に基づいて、2022年度以降も継続実施するよう準備していくことで了承された。

大会名については、下村記念関西マスターズホッケー大会又は

下村記念関西マスターズホッケーフェスティバル等を今後検討する。

但し、会場確保が出来ない年度に於いては開催を見送ることを確認した。

※春季・・・当大会/秋季・・・関西マスターズホッケーリーグ（M部会主催）

以上の内容で了承された。

4) JGMA会員対象の講習会実施の検討について（2022年度事業として）

JGMAが主催するホッケー競技ルール講習会や審判技術講習会の実施に向けた準備に入ることを了承された。

2021年度はコロナ禍の状況が不明の為、無理はせず、2022年度での開催に向けて、ルール講習会及び50～60才代会員を対象とした審判技術講習会の開催の準備に入ることにした。

※審判技術講習会はJHA公認審判資格取得の為ではなく、JGMA主催の大会や練習会の審判対応を狙いとして実施するものです。

5) JGMA会員連絡網

緊急時連絡網の構築については、問題視される案件ではないとの意見が多く有り、今後の研究課題にすることで了承された。

6) 三重国体ホッケー競技へのボランティア対応について

三重ホッケー関係者による競技運営スタッフ(会場雑務他)の人材確保が難しい場合はJGMA会員宛にボランティアを募り応援する可能性が有ります。

JGMAへの要請有無は不明ですが、理事各位には可能性として承知願う事とした。

#### 第4号議案 2021年度予算案 【承認理事17名】

- ・2021年度予算案については、異議なく承認されたが、JGMA年会費改訂についての提案が山田副理事長から出され審議した

##### 【提案内容】

現状の年2,000円から年1,000円への改定

##### 【提案理由】

JGMAの将来を見据え、若手会員の加入促進が求められており、加入をしやすくする為及び固定的な支出費用項目が減っていることや繰越残金が多いこと等を理由として年会費の減額を提案された

##### 【審議結果】

JGMAの今後を考えると、若い世代のメンバーを増やしていくことが課題であり若い世代のメンバーに対する入会促進策としての年会費改訂には一定の賛同を得られたが、収入に見合う支出とすることが健全な会計管理で有り、収支バランスが恒常的に赤字となるような予算立ては避けるべきとの意見がある一方で、繰越余剰金がJGMAの組織規模からすると多過ぎる状況で好ましくないとの意見が出された。

**審議の結果、2021年度からのJGMA年会費は従来の¥2,000円/会員を¥1,000円/会員に減額することを2021年度総会に付議することにした。**

但し、JGMAの繰越余剰金が、50万円を切った段階で、年会費の増額見直しの検討を行う条件付改訂とすることとした。

当主旨は、JGMA会員を増やす為の施策であり、今後、関西Mホッケーリーグのメンバーや関西圏未加入メンバーの会員加入に対し積極的に取り組むことを確認した。

#### 第五号議案 2021年度役員改選

2020年度は、コロナ禍の影響が有り現理事体制で十分な活動が行えなかったことから、現理事メンバーで引き続き体制継続することを要請した結果、以下内容の通り現理事18名中17名が2021年度も理事継続の意思表示があり、1名は辞任の申し出があった。又、今後、若い世代にJGMAの運営を引き継いでいく為の新たな新理事候補4名の推薦があった。

- ・退任理事 : 飯田福氏 退任理由: 高齢及び若い世代へのバトンタッチの為
- ・理事候補者: 下村尚氏、森阪利明氏、山田亮熙氏、西垣丈人氏、水谷太一氏、南崎茂氏、吉田隆明氏、浅井徹氏、加藤弘氏、新井健男氏、川上豊次氏、吉成博行氏、秦務氏、長谷川正直氏、関谷淳一氏、瀧上正志氏、中野典子氏 計17名

- ・新理事候補者: 口田順次氏、山内靖弘氏、森本克之氏、尾崎啓氏 計4名

現監事の齋藤永雄氏、野上達夫氏についても2021年度継続の意思表示があった。

2021年度役員体制(前期継続理事17名、新理事候補4名及び前期継続監事2名)について異議なく承認され、2021年度総会に第4号議案として付議をする。

なお、各理事担当役職及び組織体制については7月1日以降第一回理事会で決定する。

又、現理事は6月末日までが任期であることを確認した。

**第六号議案 2021年度JGMA組織体制**

2021年度総会で新理事体制が承認された後の7月1日以降に開催する理事会に於いて、理事長及び副理事長を選出し、同時に、新体制の組織の見直と理事会での各理事の担当役職を決定することを了承された。

以上の議事の要綱及び結果を明確にする為、議長並びに議事録署名人は次に署名捺印をする

2021年4月3日

議長 森 阪 利 明

議事録署名人 山 田 亮 熙

議事録署名人 水 谷 太 一